



2020年9月18日

各位

会社名 ポート株式会社
 代表者名 代表取締役社長 春日博文
 (コード番号: 7047 東証マザーズ・福証Q-Board)
 問い合わせ先 取締役副社長 丸山侑佑
 TEL. 03-5937-6466

2021年3月期通期業績予想に関するお知らせ

2020年5月27日に公表しました「2020年3月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の通期業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期の業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株式 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (2020年3月期)(A)	百万円 4,103	百万円 792	百万円 699	百万円 708	百万円 382	円 銭 33.92
今回発表予想(B)	4,100 ~4,500	0 ~100	△130 ~0	△100 ~0	△75 ~0	△6.65 ~0.00
増減額(B-A)	△3 ~396	△792 ~△692	△829 ~△699	△808 ~△708	△457 ~△382	
増減率(%)	△0.09 ~9.66	△100.00 ~△87.38	△118.57 ~△100.00	△114.11 ~△100.00	△119.59 ~△100.00	

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

2. 業績予想公表の理由

2021年3月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、将来の当社の事業活動へ及ぼす影響についての不確定要素が多いことから、合理的な算定が困難であったため未定としておりましたが、第2四半期以降当社業績は回復に向かっており、会員数などの主要KPIや顧客需要も上昇傾向にあることを踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大による影響が2021年3月までに終息するとの予測のもと、現時点で入手可能な情報や予測等に基づきレンジ形式で業績予想を算定いたしました。

3. 業績予想の内容

2020年9月18日に発表いたしました中期経営計画の通り、当社中長期的な成長戦略の実行に当たって、2023年3月期までの3カ年を第3投資フェーズと位置づけ、潤沢な事業利益を原資にアカウント投資、コンテンツ投資、システム投資を実施してまいります。そのうえで、2021年3月期に関しましても、EBITDAの黒字の維持することを条件に投資を進めていき、2023年3月期において売上高100億円、EBITDA20億円の達成を目指してまいります。

足元2021年3月期第2四半期においては新型コロナウイルス感染症による経済活動の自粛が徐々に改善され、当社の事業環境も回復の兆候がみられており、営業黒字での着地を予想しております。一方で当該感染症はいまだ収束することなく、依然として景況は不透明であると考えております。当社といたしましては、各種状況を見定めながら機動的な事業運営を実施してまいります。

以上